



シスターアリシア。  
今日呼ばれた理由は  
おわかりですね？

はい！

私が聖女になるための  
儀式：それを行う  
ためです

よろしい

まさか私なんか聖女に  
なる事になるなんて……  
まるで現実味がなかったけど

儀式を目の前にしたら  
実感が湧いてきた……  
頑張らなきゃ！

では……シスター長アナ  
あれを持ってこちらへ

ガッ……

はい

こちらに

ス  
ooo

ア…アンナ様…♡  
今日も麗しい…って

ドキッ♡  
あ、あんなに足を  
露出して…！

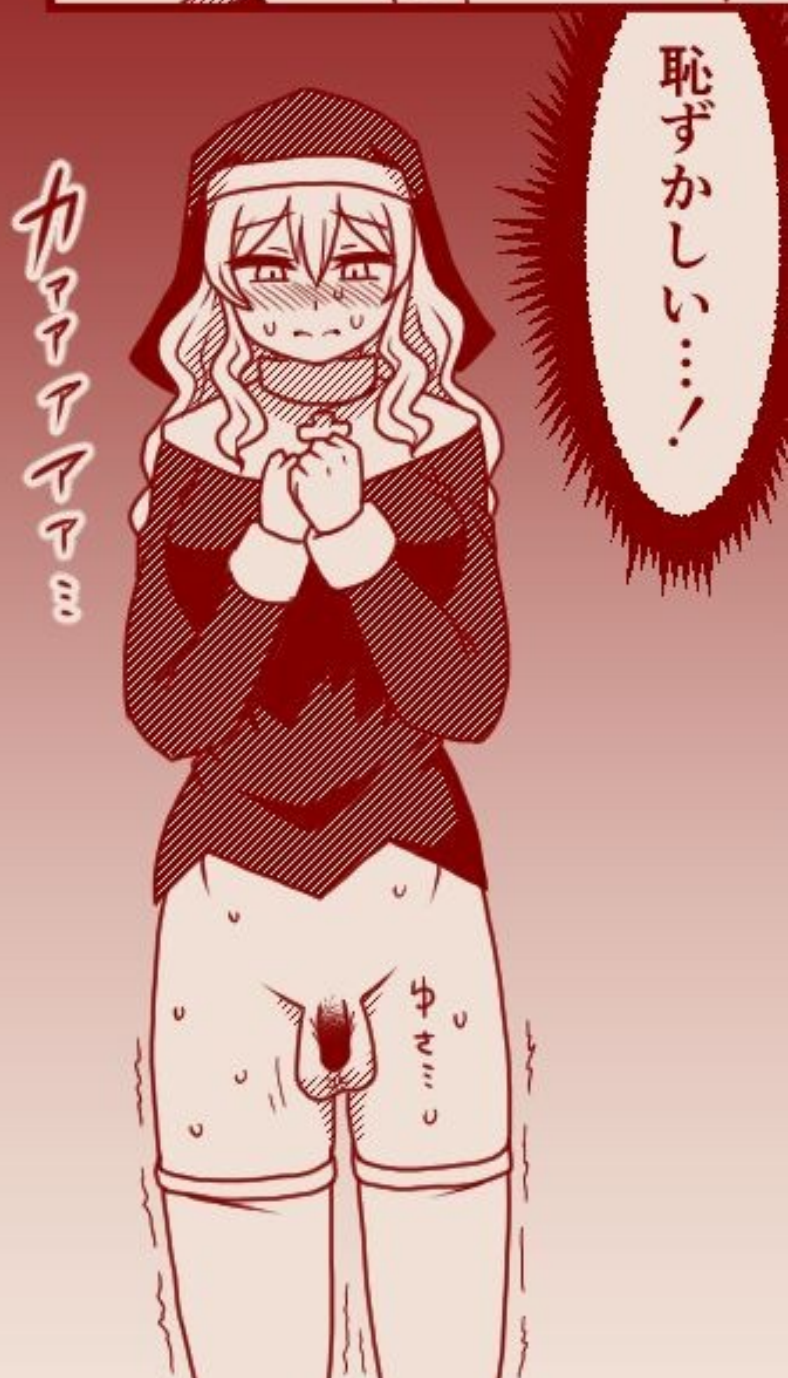
だめ…今は  
儀式に集中  
しなきゃ…

きゅん…♡

では失礼…

あっ

パチン





ええ〜!?

皆…皆シちゃってた…ってコト!?

皆も頑張って守ってると  
思ってたのに…!

律儀に守ってたの私だけ…!?

ず…ずるい!!  
ずるいずるい!!  
私だって童貞を  
…!!

—ではシスター  
アンナ。聖女の生活を  
支える為に寝食を  
共にしなさい。

—え?

はい、司教様。

ここがこれから  
アリシアとアンナが  
共に過ごす部屋と  
なります

ガチャ

今まで通り  
慎ましく過ごすの  
ですよアリシア

——とは言ったものの……  
まさか憧れのアンナ様と  
共同生活を送ることにな  
るなんて……

ドキ  
ドキ  
。。

はしないけど……  
ドキドキが止まらないわ

——お待たせしたわね  
アリシア。今日から  
よろしくね

はい。聖女として  
精一杯努めます  
司祭様

!?

あっアンナ様……!  
こちらこそよろし……



ア、ア、ア、アンナ様  
その格好は…!!

これですか？これは聖女に  
仕える者としての礼装です

れ、礼装…って  
言われても…

ゴクリ…

そんな過激な服  
着られたら…!

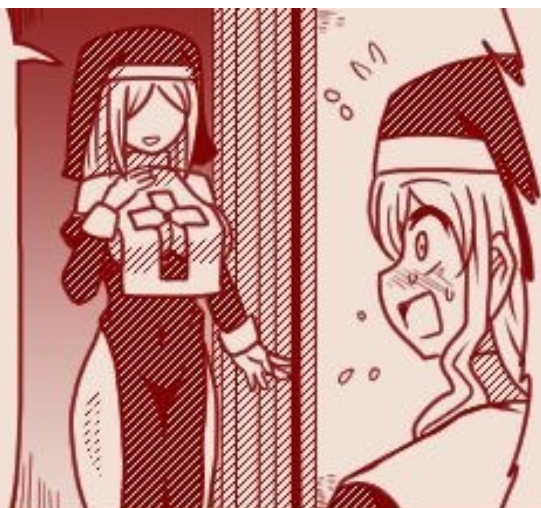
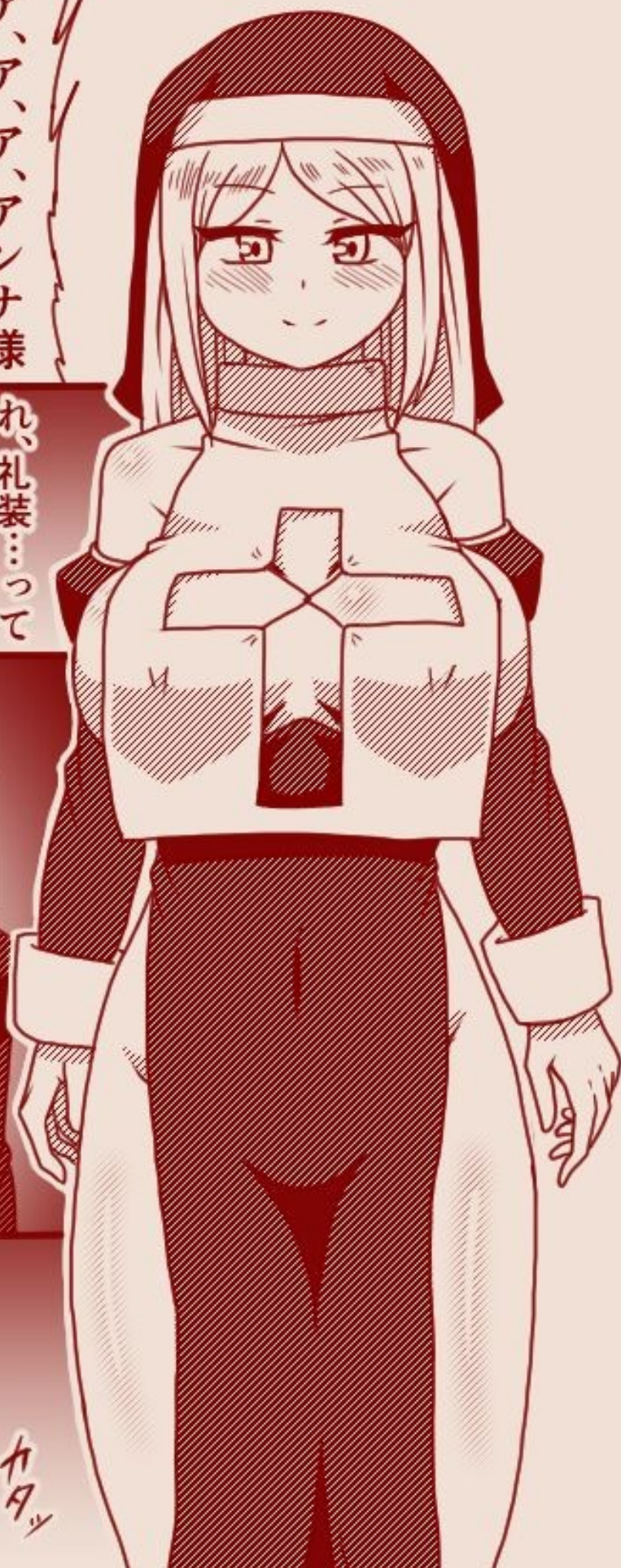
目が…目が  
離せないですよ…!

だぶっ

うう~~~~ツ

カタッ  
カタッ  
カタッ

カタッ





あ…あるモノとは…？



聖女の役割…それは  
定期的に行われる  
礼拝の儀であるモノを  
捧げることなの



ではアリシア。聖女の  
使命について説明  
させて貰うわね



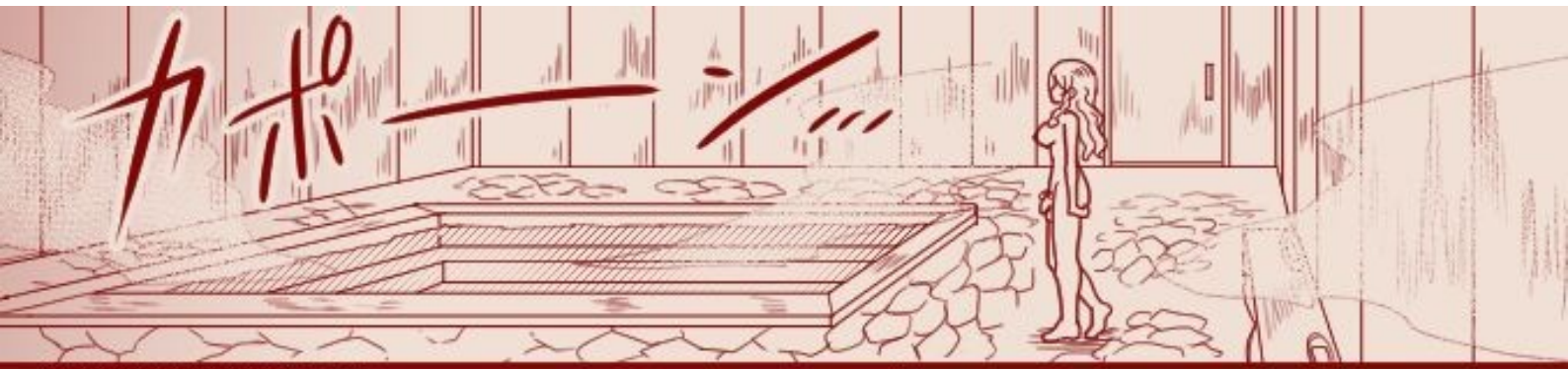
聖女の…



ふふ…それはね…







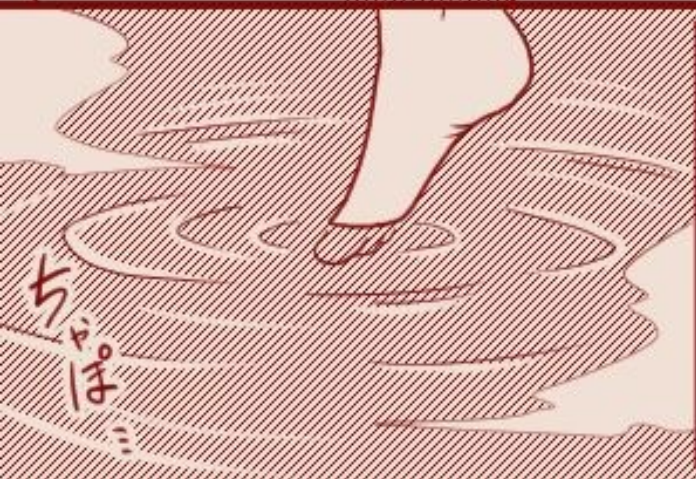
ふう……

聖女になって禁欲生活を  
初めて三日……もう既に  
少し辛い……

憧れのアンナ様のお身体がチラチラと目に入るし……



発散することも出来ない  
から日を増す毎に  
辛さが増していく……



この大浴場の入浴  
だけが、私の安息の  
ひととき……









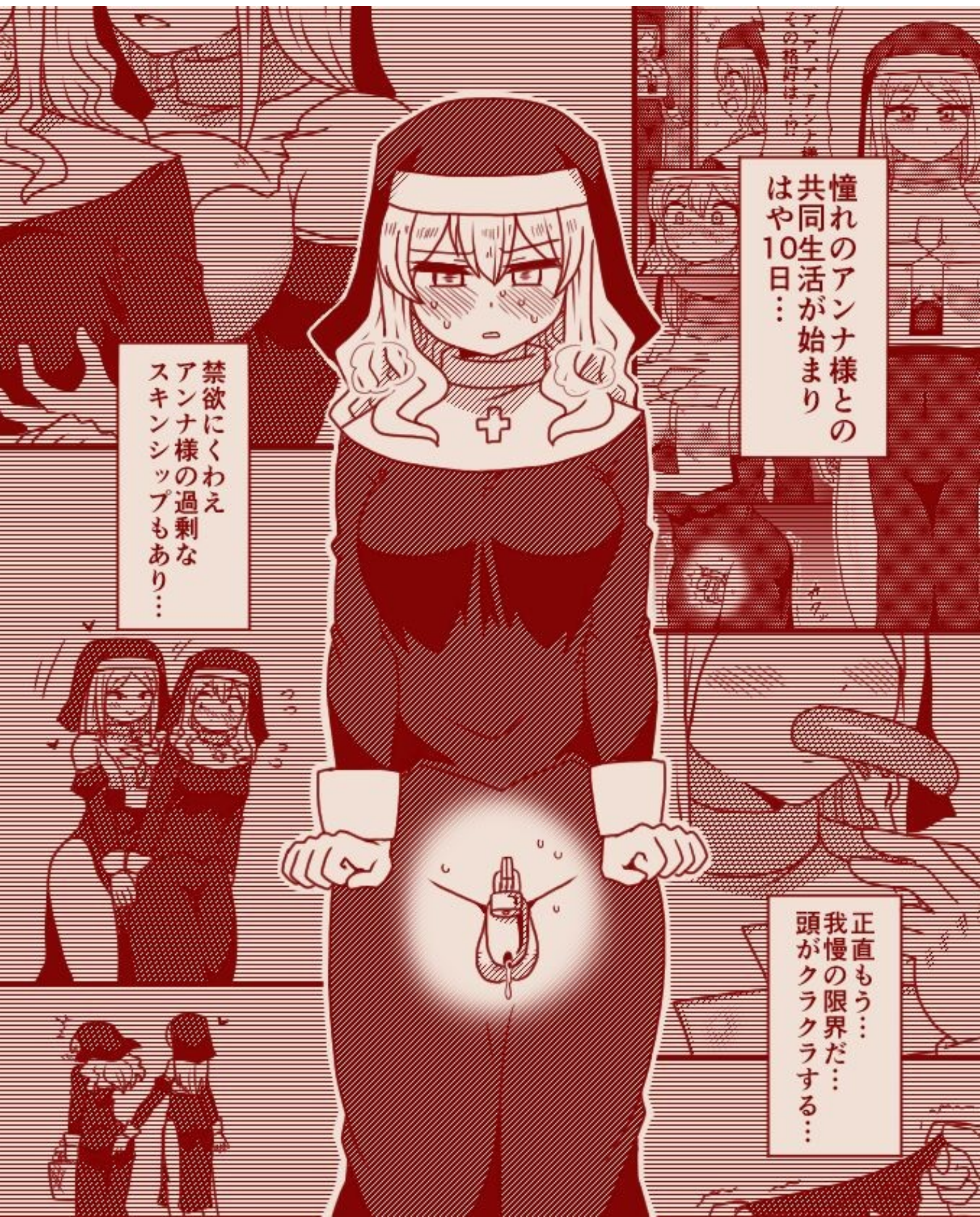


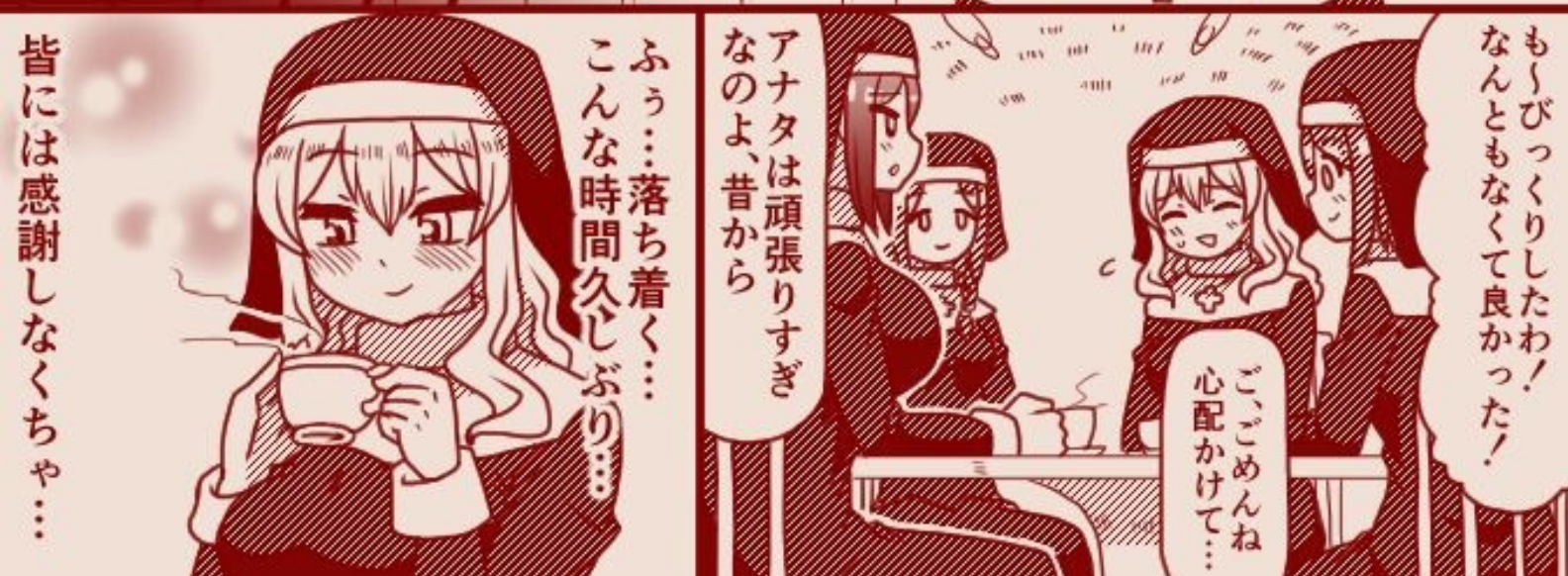
その格好は、**ア・ア・ア・ア・ア・ア**

憧れのアンナ様との  
共同生活が始まり  
はや10日：

禁欲にくわえ  
アンナ様の過剰な  
スキンシップもあり…

正直もう：  
我慢の限界だ：  
頭がクラクラする：





でもみんなこつそり童貞を  
捨ててたのよね！

私こんなに  
頑張ってるのに  
ズルい！

？

そういうばさー

シアはもう童貞は  
捨てた？



な、なにを…ッ!?

その様子だと  
まだかー

聖女に選ばれて  
るんだから当然  
でしょう

聖女に選ばれるだけあって  
シアは真面目だからねえ



いやー、セックスはいいよお  
シア。アレは素晴らしいよ

なッ!?

にゅにゅ

とろとろのおまんこに挿れた  
時の気持ちよさと言ったら！

腰が抜けるかと思ったん  
だからあ♡



—そ、そんなに…？

私は挿れた瞬間の  
つぷんっ…て感触が  
すごく好きだなあ

ムラムラ

ちんちん全部が  
あったかくてぬるぬる  
で…自然と腰が  
動いちゃうよねえ

あゝ分かる！  
あの感じ好き♡

ムラムラ

あとあと！  
バックでするとまた  
違った気持ちよさ  
あるよね！

私もいつか…  
アンナ様と  
セックスを…！

あっ！

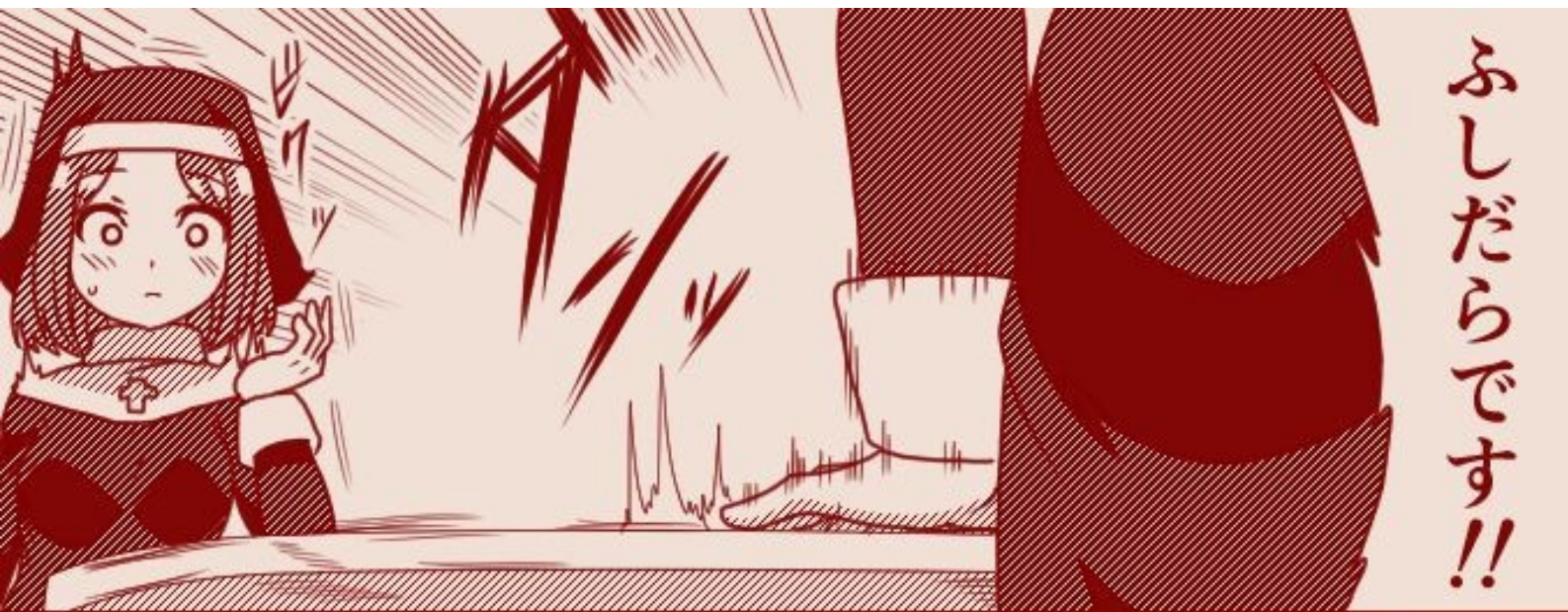
いたた…

きゅん…



？

ぐわん…



ふしだらです!!

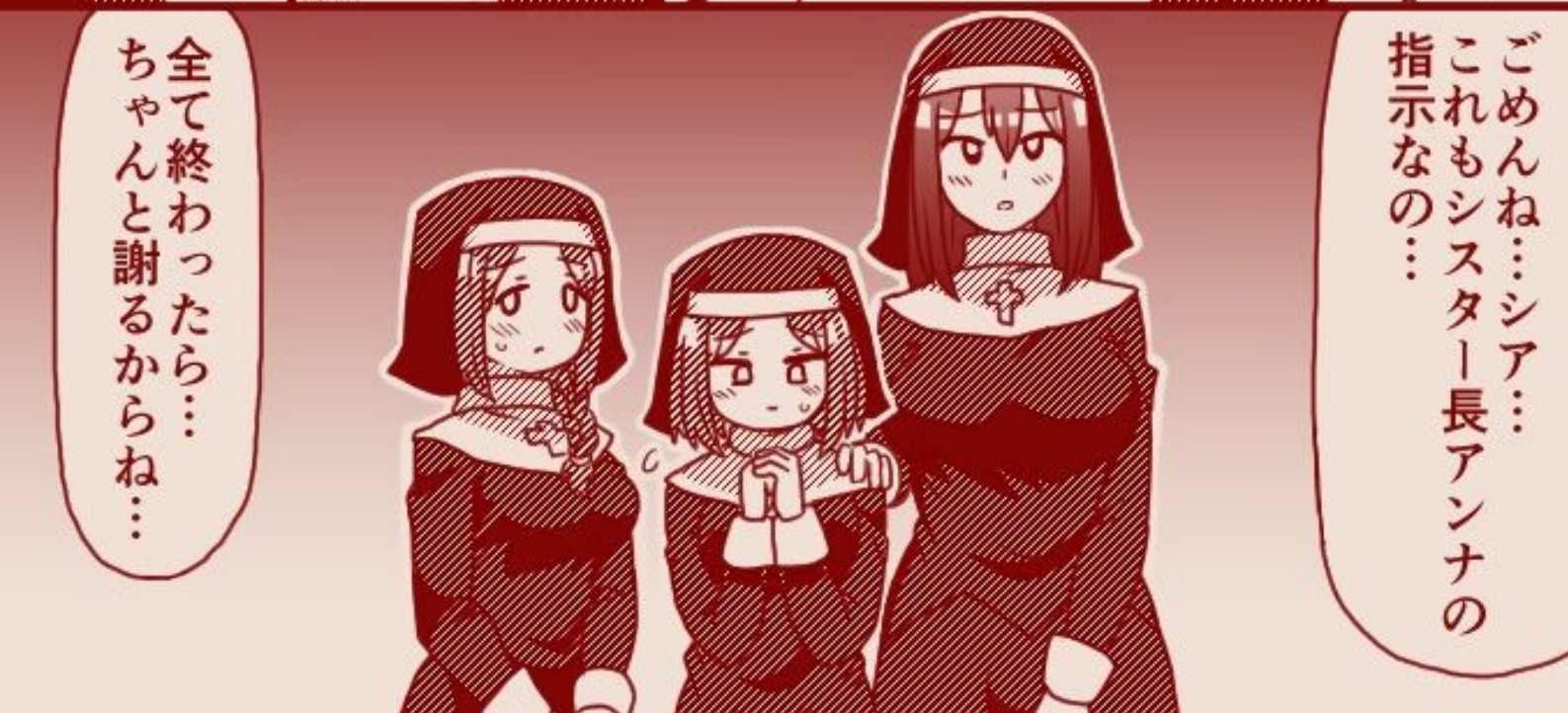


全く…務めに戻ります!

あ…シア!

あっ…

ポン



ごめんね…シア…  
これもシスター長アンの  
指示なの…

全て終わったら…  
ちゃんと謝るからね…



聖女に選ばれ  
ついに20日

いつになったら  
儀式の日が来て  
この生活から  
開放されるの  
だろう...

うん♡いい感じに聖杯に捧げる  
精液が溜まってるわね♡

偉いわ♡アリシア♡

そッ♡…これはッ…  
良かった…です…♡♡



じゃあ、私は司祭様と  
お話があるから  
失礼するわね



は、はい…

ううううう!!



射精したい射精したい射精したい  
射精したいっつきり射精したい



今の私にはアンナ様のベッドの  
匂いを嗅ぐことしか出来ない…



はぁ…いい匂い…

い  
!?



あ…あれはアンナ様の  
下着と貞操帯の鍵…!?



な、なぜ  
こんなところにッ!?

…ダメよ、ダメ!



何を考えてるの  
アリシア!

ダメ…なのに…



かやみ

はあ〜♡♡♡  
のびのびと勃起  
出来ることが…

こんなに開放的  
だったなんて♡♡♡

しゅわん…

ふう…んっ♡♡♡

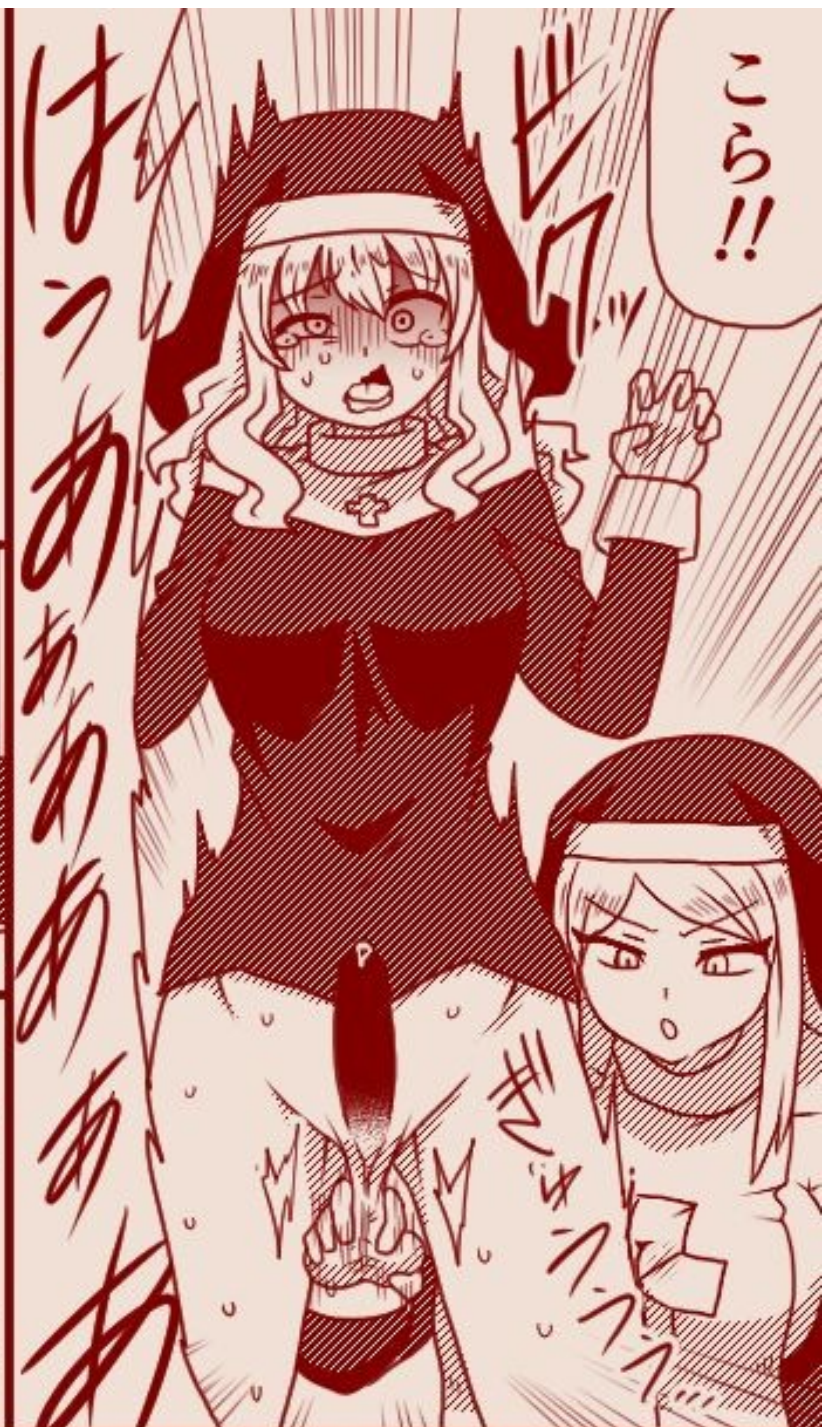
アンナ様は本当に…♡  
生えてる者の苦勞を  
知らなさすぎますツッ

あんなに密着して  
こっちの氣も  
知らないで…☆

でもそんなアンナ様が…♡  
普段の立派な振る舞いと  
ギャップが…♡あっ♡あ♡イ



まったく…射精  
しようとする  
なんて…



アリシア、貴女には  
罰を与えなければ  
いけませんね



まったく…禁欲の辛さに負けて  
射精しようとするとは…



聖女としての  
自覚が足りません  
よ

ゴリゴリ

聖女アリシア



あッガッミ



性欲に負けたのは…ッ  
シスターアンナ様の過剰な  
スキンシップにも問題が  
あると思います…ッ



し…しかし…ッ

性欲に負けて  
しまい…申し訳  
ありませんでした…！

ふふ…♪



ぐ…あ…せ、  
聖女の身で…



私と交わりたいたいと――



…思うわけないわよね

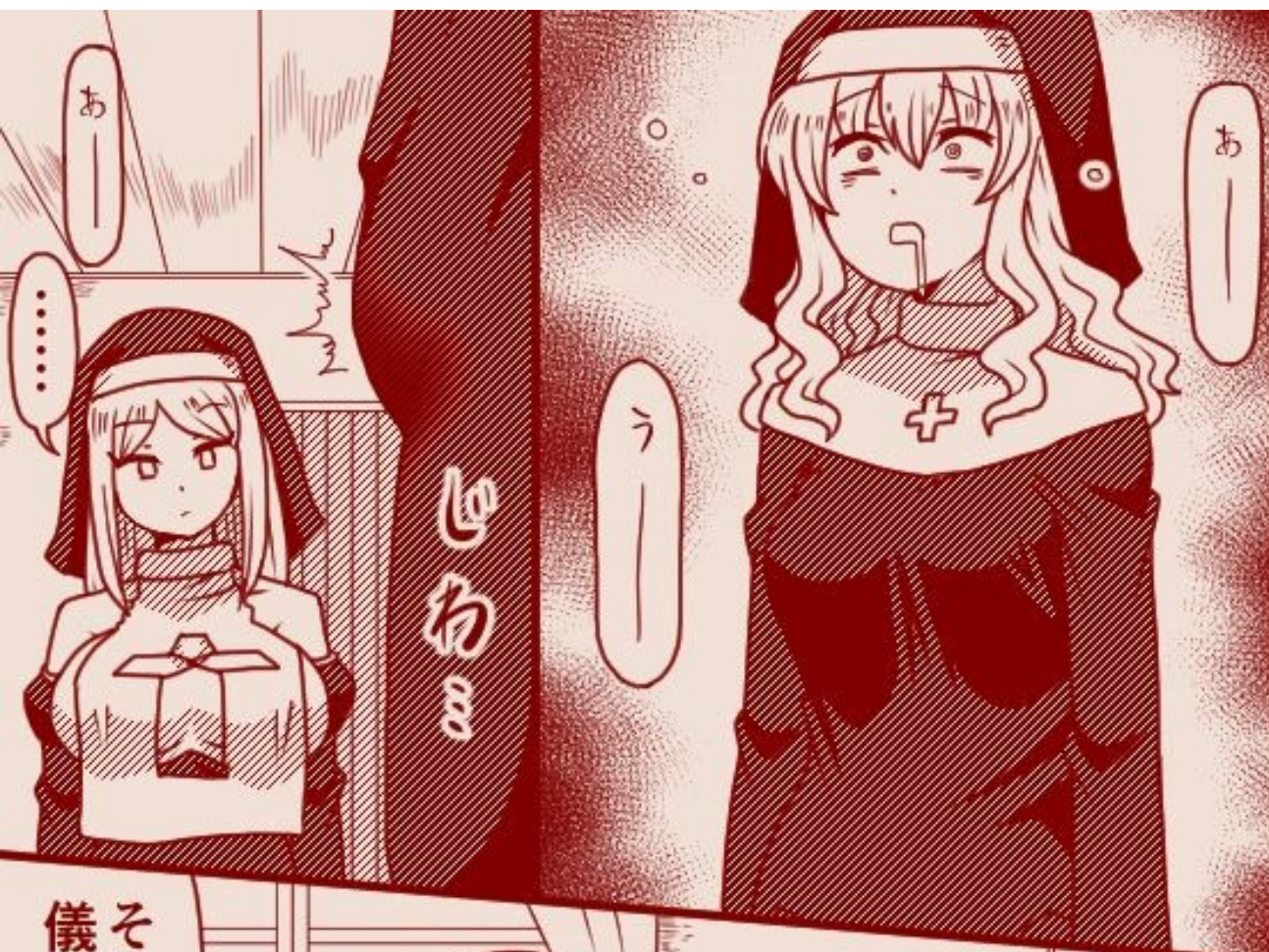
こッこッこ…れッ!?



布越しで見えないけど  
あの位置、この感触は  
間違いなくアンナ様の…!!



禁欲生活  
一ヶ月目――



うん。よく  
頑張りましたね  
アリシア

そろそろ  
儀式を行いましょう









なんでえッ!!

精子…出て…!!

気持ちよくないのに…ッ!!



なっ…なん…!!



今日はこれで  
搾り取って  
あげる♡

ふふふ…♡  
おちんちんついてる  
コはね、ここを  
弄ると射精みたい  
に  
気持ちよくな  
らない  
けど精液を出す  
こと  
が出来るの♡



ああああああああああ

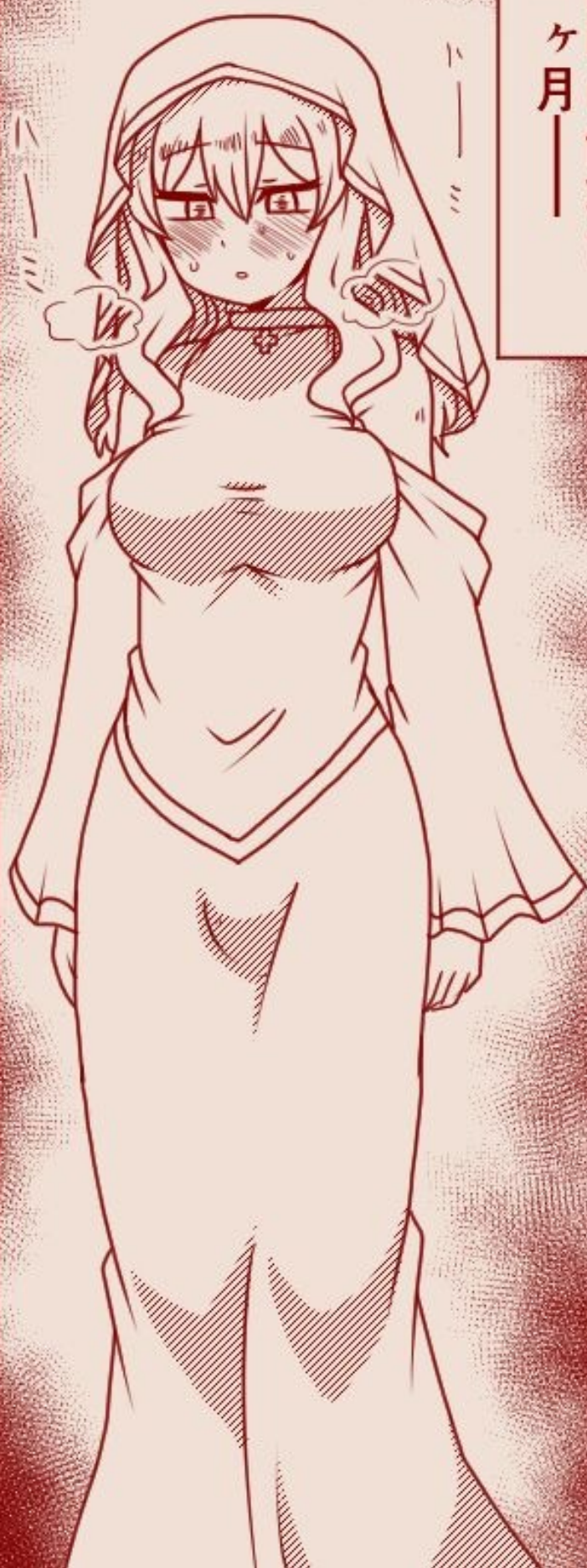
気持ちよくなりたいのにッ



や…やだあッ!!  
せっかくここまで我慢した  
のに…ッ!!



前回の儀式から  
一ヶ月――



うんうん、アリシアの聖女の正装  
姿も大分しっとりくるように  
なったわね



ではアリシア。今日も  
聖女の公務を…



ア…アンナ様…

お…お願いします…



せ：せめて勃起だけでも  
許して貰えませんか：



—まあ。なにを言い出すかと  
思いきや：



：聖女としては、はしたない  
ですが—



勃起だけならいいですよ



あら





お許しを…  
お許しを…!!

お許…し？

え…なに…コレ…

どう…して…？

儀式の時のた  
誓いを忘れた  
のですか？

童貞のままなの

つまりは一生

アナタは既に  
神に操られ  
捧げた身  
正式に聖女に  
なった時点で  
人と交わる  
ことは出来  
ないの  
ですよ



勃起だけ



—な、ならせめて  
射精だけで…

もッ!?



約束…



はっ

はっ

はっ

はっ

前回からさらに10日：

射精したい射精したい射精  
したい射精したい射精したい

射精したい射精したい射精  
したい射精したい射精したい

ボーミ

フラミ

ピクッ  
ピクッ  
ミ

フラミ

アリシア。今日もまた  
儀式を行います。  
準備しておいてね



——でもこの儀式でも  
気持ちよく射精させては  
貰えないんだろうな：

憧れのアンナ様と交わる事も  
叶わない、一生童貞のまま：

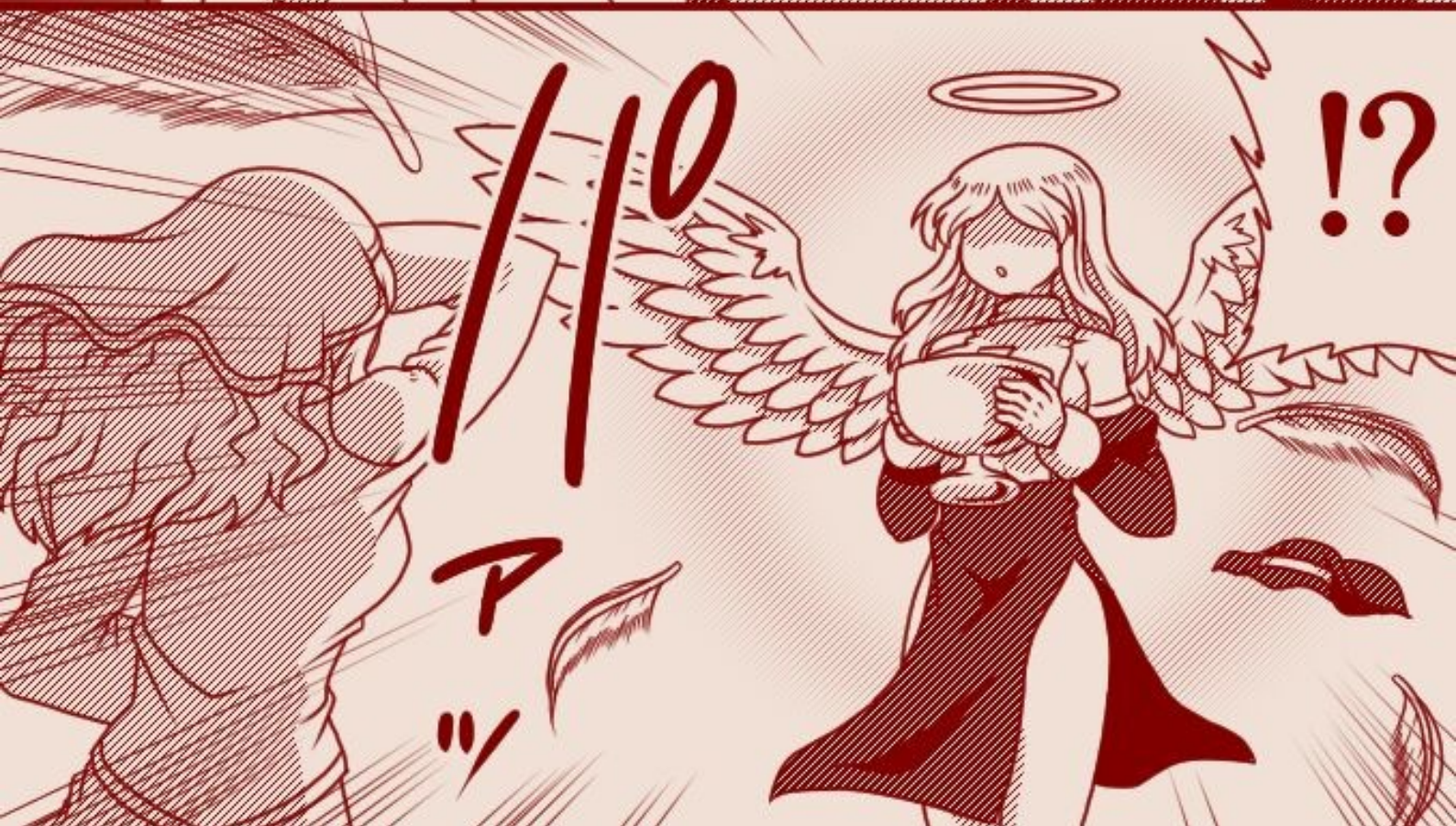
…あーあ



どうして聖女なんかにな  
っちゃったんだろう

ピクッ

ピクッ



えっ…な…？

アンナ…様？

アリシア：私はね、神様から  
力を賜られた巫女だったの

でも巫女の力を顕現させるには  
聖女の大量の精液が必要だった…

そして今、巫女の力を  
得たことでようやく  
その役目を…

神の力を受け継ぐ「神子」  
を産むため聖女と交わる  
ことが出来る…!!

神子…産む…？

せ、聖女と…  
交わる…って!?

つまりアリシア、あなたとセックスすること

ポウ...

それが私の役目...

えっ...セツ...あ...?

キィィィィ

カチャカチャ

ま、まさか...

あ...ああ...!

あああ...!

さあ...



しゅわりん



カ  
クァーン  
カランカラン...

アリシア...

パサ...





で、で、ではアンナ様…  
さっそく挿れさせて頂きます…



ええ…早くきて…♡  
アリシア…♡

あ♡♡♡

壁の邪魔が入らない…  
ついに直接触れ…♡♡♡

ぷに♡

♡♡♡  
アンナ様のおまんこ  
ぷにぷにで…♡♡♡

ぷにゃ♡

い…挿れ  
ますよ…

ええ…♡

ん…あっ!?



はう…うう…♡♡

びゅ♡♡  
ひゅ♡♡

射…射精ちゃ…♡  
がまんがまん…♡

そうそう…言い忘れてたけど…

はひゅっ!?

儀式は最初からやり直しよ

絶対にイヤだ!!

巫女が神子を孕むにはこれまた大量の精液が必要なのだから一回でも射精してしまったら…

またあの禁欲生活を…!?



いけ…ないのに…っ



がまん  
なくちゃ…



なんでそんな…っ  
きもちいいとこ…  
的確に…っ♡♡♡



だってオナニーする時  
頑張ってここを擦って  
たもんね♡



な、なんで  
それを…!?

まっ、まさか……っ  
オナニーしてたの  
見られ……!?

今まで  
ずっと  
見……!?

カ

アア

アア

あっ

は

ぐうっ♡

ぞく

ぞく

ぞく

ぐく

これ以上は本当に……  
だめ……っ♡♡♡

イ……イジワル……  
しないで……♡

アっ、アンっナ……さまっ♡

くだひゃい……♡



——ふふ、ごめんね  
アリシアが可愛かった  
からつい…

ビッパッ

ス

くちくち

これで…よし

さ…アリシア。  
後はアナタが…♡

きて…♡

……は

はっ♡

はっ♡

はっ♡  
はっ♡

はい……!!



このままじゃすぐ  
射精ちゃ…

キラミ

あ、あら…？

ゴゴ

ゴゴ

ア…アンナ様は…

そうやっていつも私を  
挑発してッ

私のことをからかって!!

楽しかったですか!? 必死に  
我慢してる私を見るのは!?



必死に腰打ちつけ  
ちやつて…♡

かわいい…♡  
ホッ

「ごめんなさい、ごめんなさいね  
私が悪かったわ」

III 1524

だからお詫びに……

一緒にイきましょう♡

ちゅ♡

あゝ  
うゝ  
うゝ  
うゝ

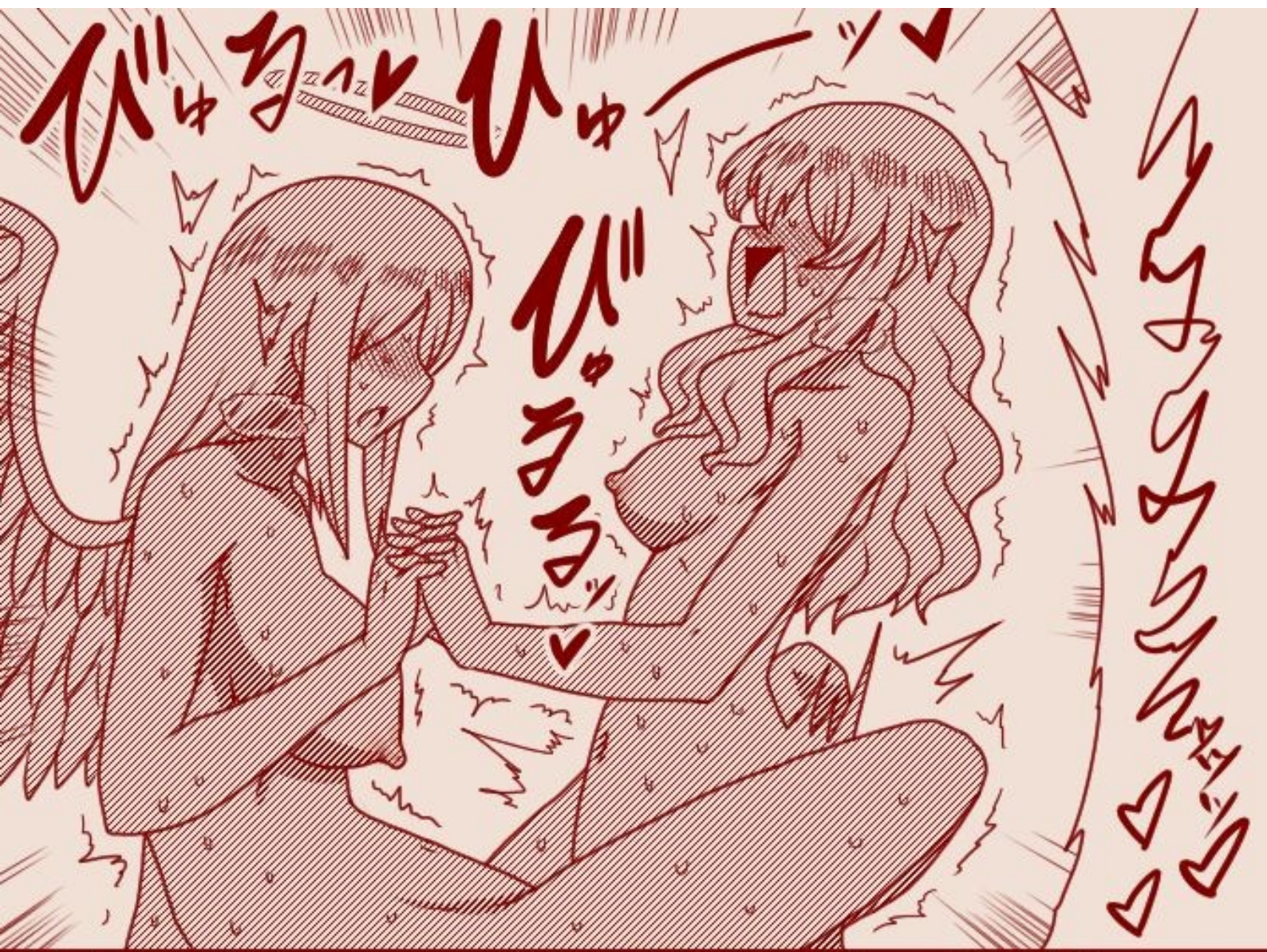
七

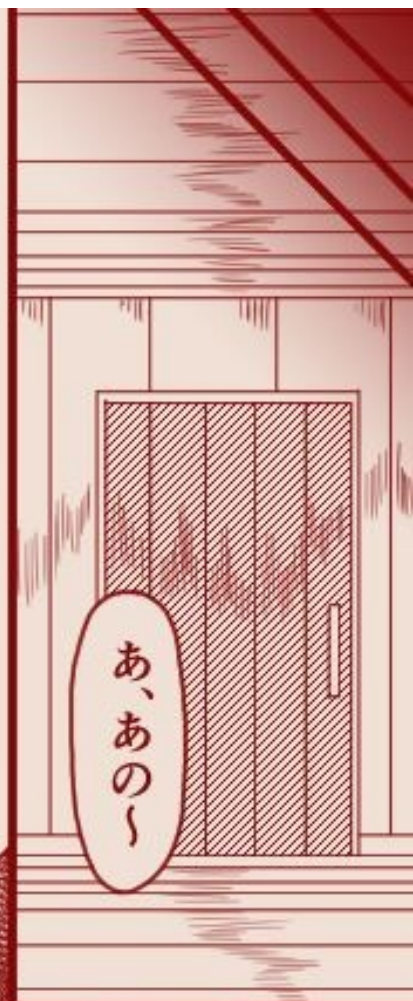
イッ…く♡…イ…♡

イキますっ♡

わっ私も…♡

いくっ♡





あ、あのー

アンナ様…? どうしてまた  
貞操帯を…?



カチヤミ

それがねえ…今回は  
神子を孕むことが  
出来なかったのよ

はあミ

ええっ!?

あんなに  
射精したのに…

だからやり直さ  
ないといけないの



え…う…

あ…♡

更に気持ちよくも  
してあげるからね…♡



今度の儀式は更に厳しく  
するけど、そのかわり…